

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	「Strategy of Surgical Treatment for Extrahepatic Portal Vein Obstruction (肝外門脈閉塞症に対する外科的治療戦略)」
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 小児外科科学 岡島 英明
研究参加拒否 申込受付期間	2026年3月31日 までにお知らせください。 上記の日付に外部機関へと試料・情報の提供を行います。それ以降は研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026 年 4 月 13 日
対象者	2019年1月～2021年12月までの間に、当院小児外科で肝外門脈閉塞症に対して外科手術を受けられた方
当該研究の意義・ 目的	目的： 本研究では、近年に肝外門脈閉塞症に対して外科的治療を受けた小児の臨床的特徴を検討することである。 意義： 肝外門脈閉塞症に対する外科治療の利点と今後の課題を明らかにすることにより、治療を受ける患児の選択肢を広げることができる。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、肝外門脈閉塞症の小児症例で外科的介入を行った症例に対し、行った術式と術後経過を後方視的に検討・評価し、今後の外科治療法の選択基準作成につなげる。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 情報：手術時年齢、性別、手術部位、手術時間、術後入院期間、周術期合併症、転帰、血液検査項目（赤血球、Hb、白血球、好中球、リンパ球、血小板、PT、APTT、アンモニア、AST、ALT、 γ GTP、ALP）、肝門部病理所見等 試料：血液 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関へ提供します。病気の進行状況、併存疾患、治療内容、その後の経過に関して診療録情報を元に調査させていただき解析に利用させていただきます。新たな検査・治療は一切発生いたしません。情報は郵送又は電子的データ送信により提供します。提供する際、各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。

個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 小児外科学 岡島 英明 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（26536）

作成日：2026年1月5日